

2022年度～2026年度

# 中期経営計画

 プロパティ データバンク株式会社  
Property Data Bank, Inc.

2022年4月28日  
証券コード4389



中計を3年ローリング方式から5年フィックス方式へ変更

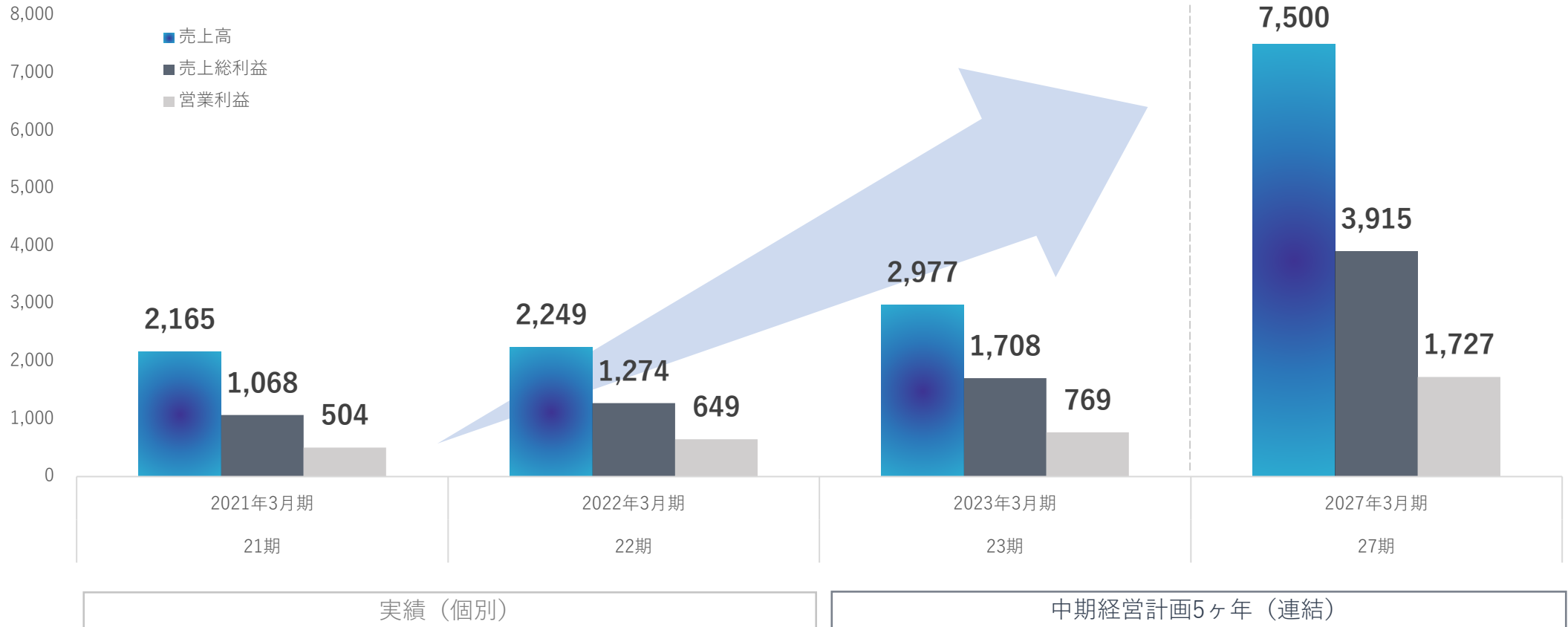
5年後売上高75億円、営業利益17億円を目指す

PDBグループの形成を通じた提供機能の更なる拡充に加え、新たな領域に進出し不動産WHOLE LIFEをフルカバー

顧客の業務を根幹から支える「不動産DXプラットフォーム」へ

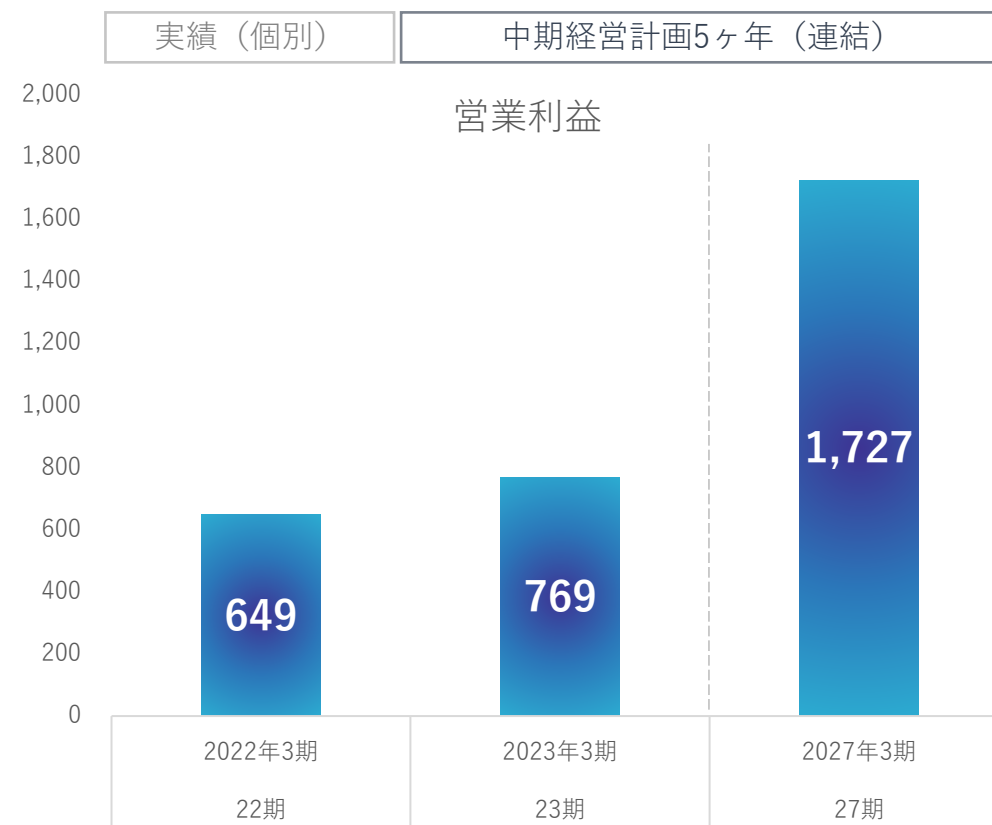
## 5年後売上高75億円・営業利益17億円突破を目指す

(単位：百万円)



## 提供機能の拡充及び新領域への進出等により、企業価値を向上

(単位：百万円)	実績（個別）	中期経営計画5ヶ年（連結）	
	(当期) 22期 2022年3月期	23期 2023年3月期	27期 2027年3月期
売上総利益	1,274	1,708	3,915
販売費及び 一般管理費	625	939	2,187
営業利益	649	769	1,727
経常利益	652	769	1,727
当期純利益	448	523	1,174

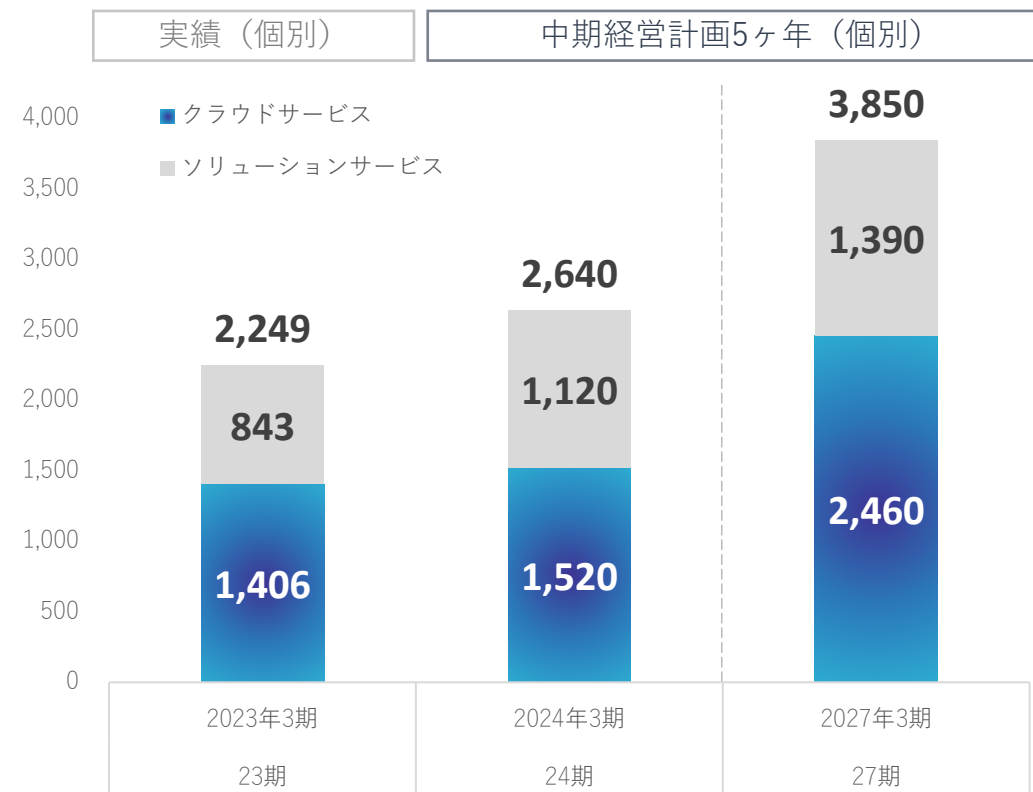


## 中長期的な視野に立った様々な施策を実行し、事業規模の拡大を目指す

	実績（個別）		中期経営計画5ヶ年（連結）		
	22期 2022年3月期		23期 2023年3月期		27期 2027年3月期
(単位：百万円)	実績	前期増減額	計画	参考 前期増減額 (個別との比較)	計画
売上高	2,249	+83 +3.9%	2,977	+728 +32.4%	7,500
PDB個別					
クラウドサービス	1,406	+143	1,520	+113	2,460
ソリューションサービス	843	△59	1,120	+276	1,390
グループ会社	—	—	337	+337	3,650
売上原価	975	△122	1,269	+294	3,585
売上総利益	1,274	+206	1,708	+433	3,915
(売上総利益率)	56.7%		57.4%		52.2%
販売費及び一般管理費	625	+61	939	+313	2,187
(販管比率-対売上高)	27.8%		31.5%		29.2%
営業利益	649	+144	769	+120	1,727
(営業利益率)	28.9%		25.8%		23.0%
経常利益	652	+132	769	+116	1,727
(経常利益率)	29.0%		25.8%		23.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	448	+98	523	+74	1,174
(当期純利益率)	20.0%		17.6%		15.7%

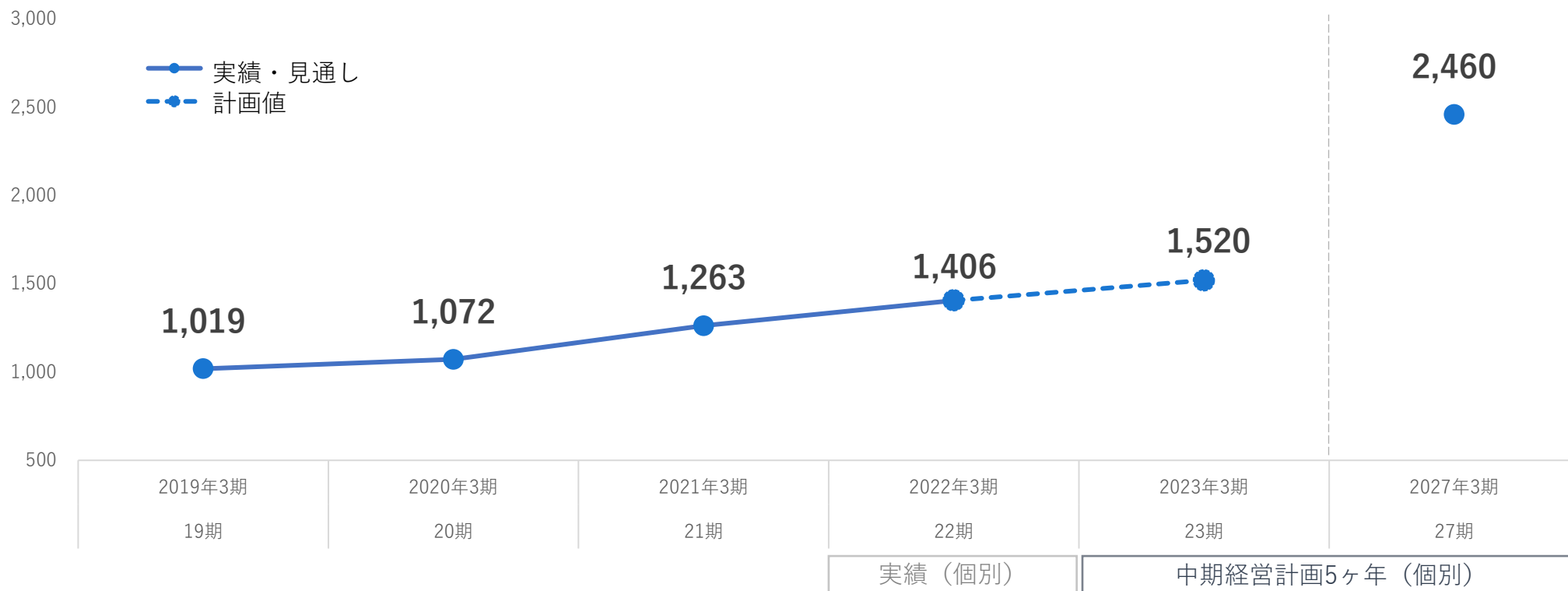
不動産分野におけるITニーズが高度化する中、大型案件を軸とした計画的かつ継続的な受注活動の推進と、その着実な消化を実施  
22期に続き、23期以降も毎期売上高の更新を目指す

	実績（個別）	中期経営計画5ヶ年（個別）	
	（当期） 22期 2022年3月期	23期 2023年3月期	27期 2027年3月期
（単位：百万円）			
個別売上高	2,249	2,640	3,850
クラウドサービス	1,406	1,520	2,460
ソリューションサービス	843	1,120	1,390



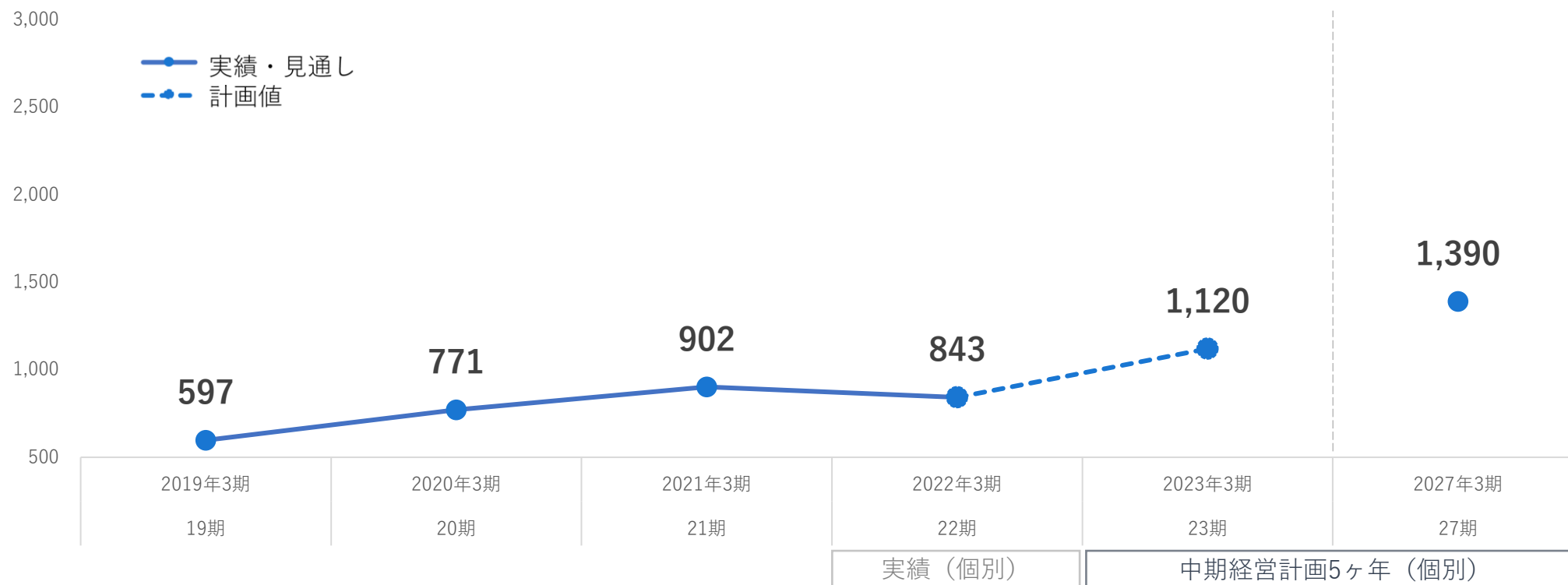
既存分野での更なる競争力向上及び戦略的重点分野の開拓に注力し、  
収益基盤であるクラウドサービスを着実に拡大

(単位：百万円)



## クラウドサービス成長のブースターとしてソリューションサービスも着実に増加

(単位：百万円)





## @プロパティと不動産 WHOLE LIFE

企業等が保有する不動産資産の「取得・管理運営・売却」までの一生涯をあらわす**不動産 WHOLE LIFE**※を**@プロパティ**でフルカバー  
顧客の不動産資産の一生涯に寄り添い、事業を根幹から支える**不動産DXプラットフォーム**を目指す

**@プロパティの基盤刷新に加え、グループ会社や協業会社とのシナジーで事業を拡大**

### 現在の@プロパティ



### 5年後の@プロパティ



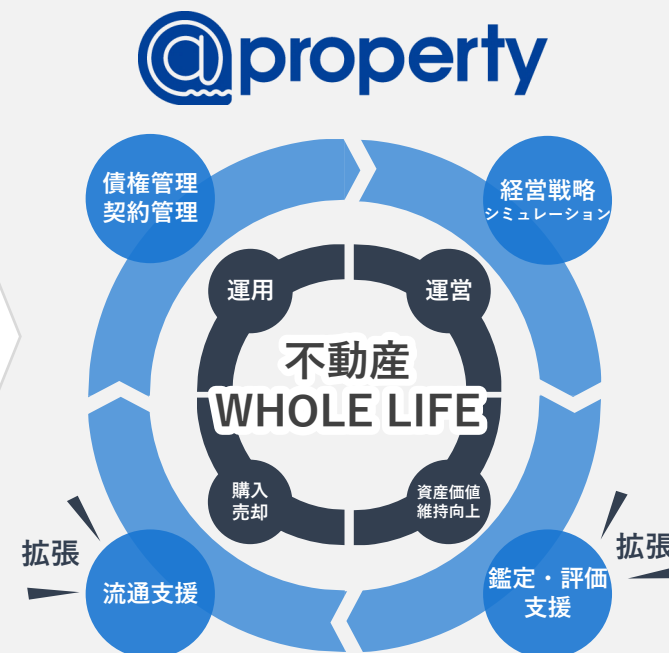
●プロパティデータバンク  
@プロパティ基盤刷新  
マイクロサービス  
フレームワーク刷新  
ダッシュボードシステム

●プロパティデータサイエンス

●プロパティデータテクノス

●他社との協業

●etc



※ 不動産 WHOLE LIFE = 不動産資産の一生涯をあらわす。Whole Life Costという、LCC (Life Cycle Cost) に替わる新しい考え方で、企業等が保有する不動産資産の一生涯にかかる支出と収入の管理・評価を行い、資産の価値向上取組も併せて評価する国際的概念を参考にしたもの

## 法人向け不動産流通支援プラットフォーム

@プロパティに蓄積された、膨大でリアルなデータを利活用し、透明性の高い法人向け不動産流通支援プラットフォームを実現

### 法人向け不動産流通支援への展開

- プロパティデータサイエンス

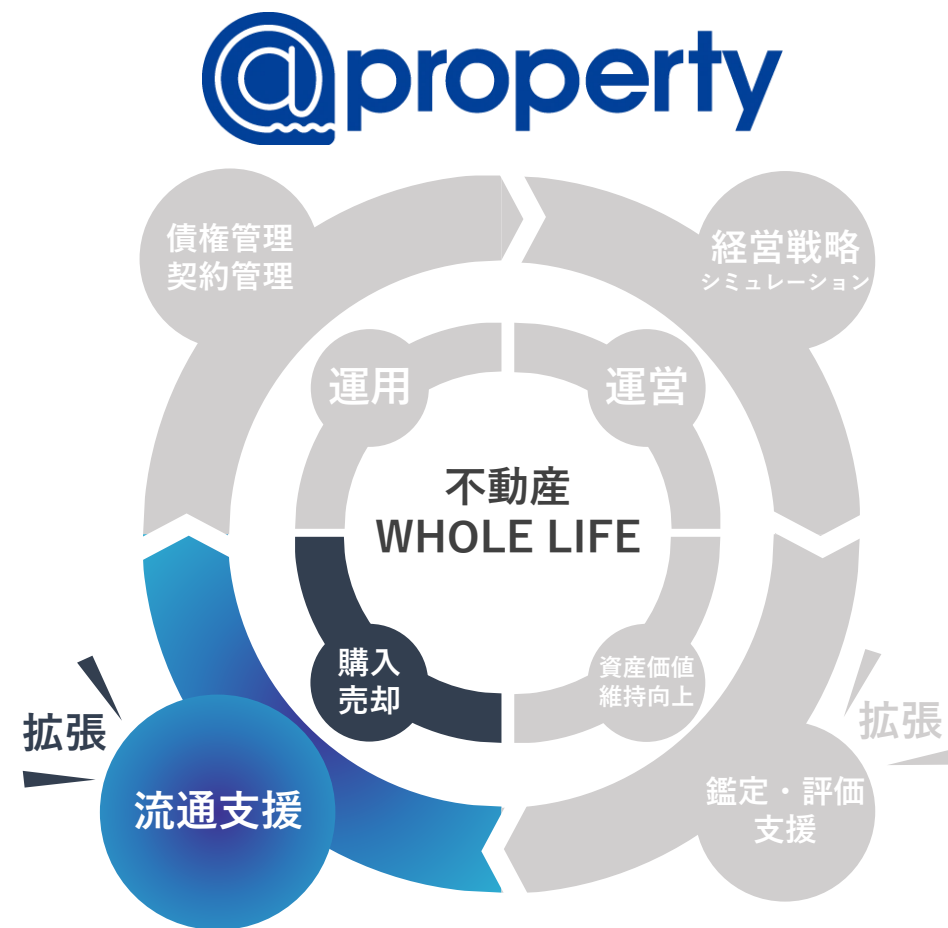
適正価格分析、出店予測分析、事業予測分析等で培ったノウハウを生かし、透明性の高い不動産価格を試算し、@プロパティとのシナジーを生み出す

- プロパティデータテクノス

不動産管理文書のデジタル化を通じて、不動産情報の円滑な流通を支援

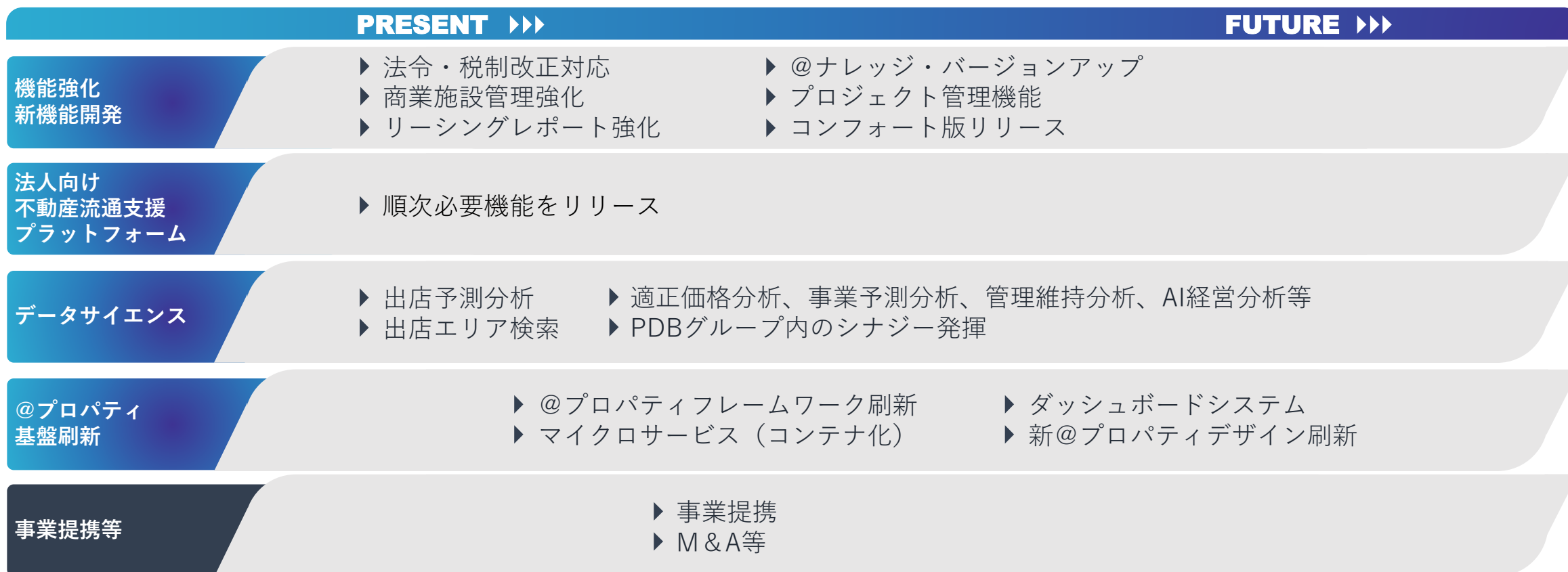
- etc

不動産WHOLE LIFEをフルカバーする新業態・新会社を設立



## 中期経営計画達成のロードマップ

@プロパティ基盤刷新をベースに、さらなる機能強化及び市場ニーズに合わせた新機能開発を予定  
グループ会社とのシナジーによるイノベーションや、これまで扱うことがなかった、法人向け不動産流通支援への展開を予定





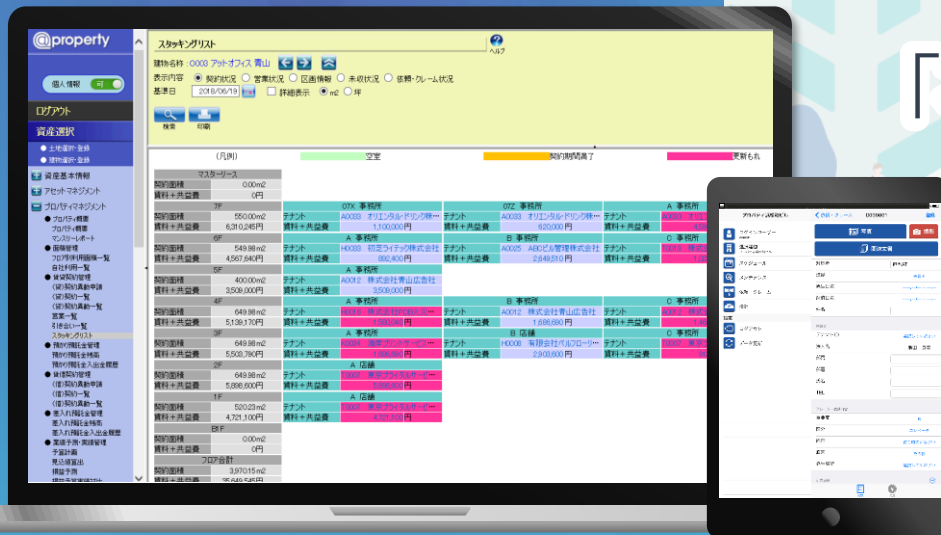
# 不動産DXプラットフォーム

不動産運営に関わるすべての情報をデジタル化

顧客の業務を根幹から支える

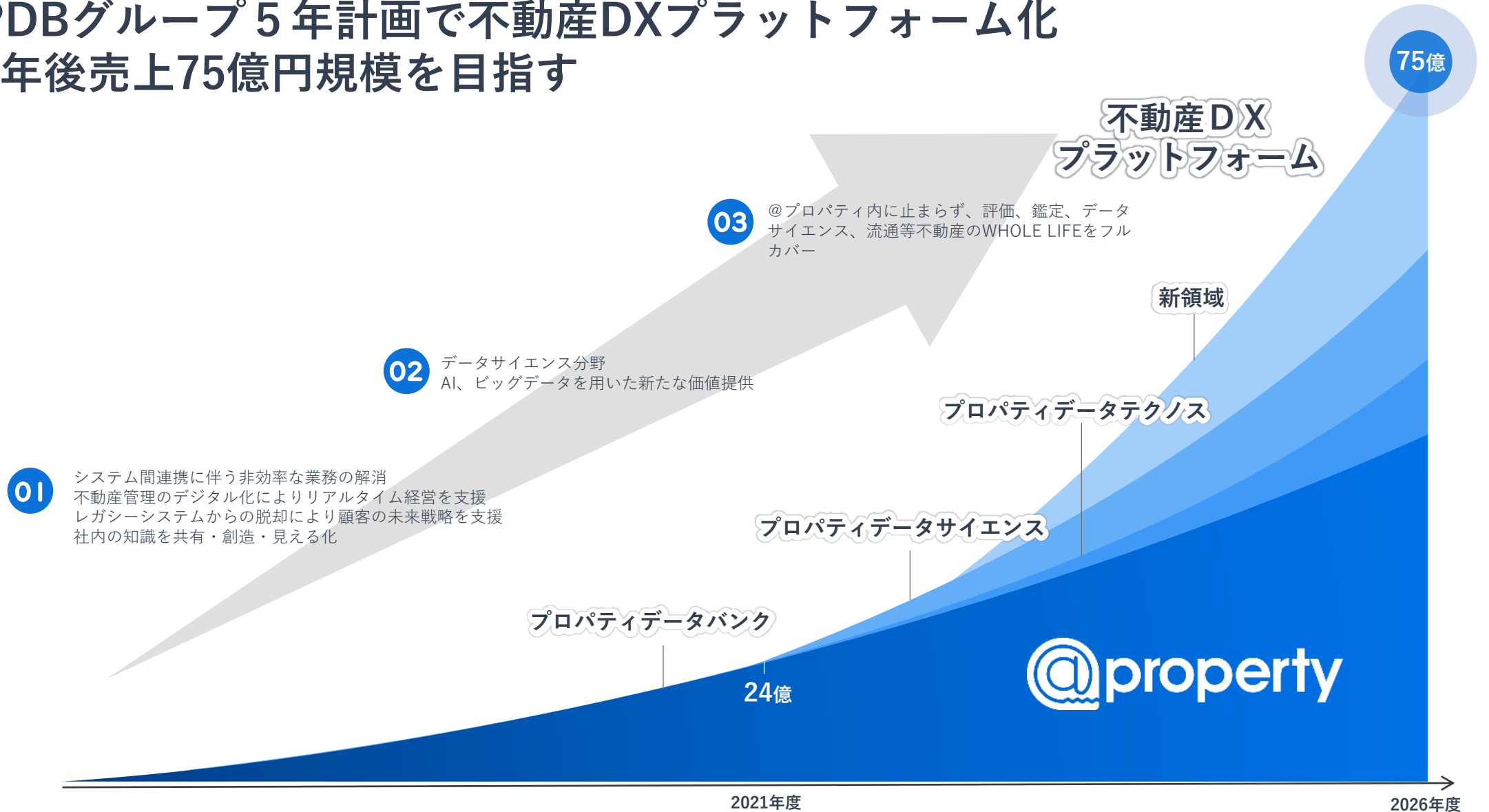
「不動産DXプラットフォーム」を目指す

- 01 顧客のあらゆる業務をデジタル化
- 02 顧客のリアルタイム経営を実現
- 03 顧客の未来戦略を支援



# PDBグループの成長ロードマップ

## PDBグループ5年計画で不動産DXプラットフォーム化 5年後売上75億円規模を目指す





IR に関するお問合せ  
IR担当: 03-5777-3468  
メール: [PDB\\_IRinquiries@propertydbk.com](mailto:PDB_IRinquiries@propertydbk.com)

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等様々な要因により、実際の業績は言及または記述されてる将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。